

# Lion

IWATE

2017  
1  
Jan.

- 新年の挨拶
- シリーズ森⑥ 五葉山
- 各地区アクティビティ紹介
- いわたの環境問題について考える





Lion  
CLUB

# 新年の挨拶

第332-B地区ガバナー

L 金野 幸造



新年あけましておめでとうございます。メンバーの皆様には希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年度は日本から第99代国際会長として山田實紘 L を輩出し福岡国際大会に於いてアメリカテネシー州出身のボブ・コーリユ第100代国際会長に引き継がれ、今年度はライオンズクラブ国際協会が100周年の節目の年を迎えました。

7月の地区ガバナー就任以来、332-B地区内10ゾーンでのクラブ三役懇談会・ガバナー公式訪問を行い短い時間ではありましたが各クラブの現状を拝聴することができ、9月から11月にかけて8クラブの周年記念式典が行われ、いずれのクラブでも温かく迎えていただきありがとうございました。

公式訪問で感じたことは、今年度重点目標に沿った「100周年記念のアクティビティ」や「いわて国体への協力」等をアクティビティに取り入れていただいていることです。心より感謝申し上げます。

8月の台風10号で沿岸北部が大きな被害を受け、その対応でキャビネットとしても地元から情報収集し、各クラブへ情報発信した結果、地区内各クラブや他地区からも復旧活動・支援にご尽力いただけたことに感謝いたします。

地元の要望で岩泉町へ「コインランドリー」設置に際し、テレビ・新聞にも取り上げられ、またLION誌12月号にも「災害に立ち向かう愛の力」として掲載されたことは332-B地区のPRにもなったと思っているところであります。いずれ東日本大震災・台風10号関連の災害の復旧・復興には引き続きご支援ご協力をお願いするところであります。

今年度後半は「集いは輪が大きい程力なり」と「100周年記念アクティビティ」の取り組みになります。

ボブ・コーリユ国際会長テーマ「次なる山を目指して」、ガバナー・テーマ「躍動～この節目 心一つに 未来へつなぐ」を活動指針として、地区アクティビティスローガン「100周年次世代へ結ぶ絆で ウィサーブ」をご理解いただき重点目標の活動実践をお願いいたします。

6月30日から7月4日まで第100回国際大会がアメリカカリフォルニア州シカゴで開催されます。当332-B地区のメンバーの皆様にも100周年記念大会ですので多数参加していただきたいと思っています。

結びにライオンズのメンバーのご健勝とご活躍とともに楽しいライオンズライフと穏やかな1年でありますよう祈念いたします。

本年もどうぞよろしく願いいたします。



## 第332-B地区第一副地区ガバナー L 森谷 潤

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。昨年8月に発生した台風10号は本県沿岸北部に大きな災害をもたらしました。大震災大津波による傷跡も癒えない間にさらに被災された方々には、同情を禁じえません。その際に、いち早く力強い支援の輪を広げていただいたライオンズクラブ会員の皆様には心からの敬意を申し上げます。また、332複合地区の東北各県の皆様初め、全国から多大なご支援をいただいておりますことをご報告申し上げます。

さて、ライオンズクラブにとりましては、本年は実に特別な年になります。

1917年6月7日アメリカ、イリノイ州シカゴにおいてメルビンジョーンズの卓越したリーダーシップのもと、ウィサーブを合言葉に実業家を中心に結集してライオンズクラブが誕生しました。爾来100年が過ぎ、本年はまさに2017年、ライオンズクラブ誕生100周年を迎

えることになりました。一人の青年の奉仕活動に対する熱い思いがよくぞ此処まで続いたものと感慨深いものがあります。100周年の記念事業としては各クラブの皆様方には、色々な事業を計画されていることと思いますが、それぞれの地域性を表すような個性的な事業をしていただければと期待申し上げます。

我々ライオンズクラブも100周年が過ぎ、次の新しい段階に入りました。組織を維持し、継続させ、奉仕という大きな目的を成し遂げるためには数の力が絶対に必要です。その意味で会員拡大が大切なことは言うまでもありません。また、奉仕活動は楽しくなければ長続きはできません。会員の皆様方には、どうか一人でも多くの仲間を集め、元気よく楽しい奉仕活動に励んで頂きたいものと思います。

皆様方にとって、この一年が有意義なものとなりますようにご祈念申し上げ新年の言葉いたします。

シリーズ 森のなかのいわて…共生の道

## 第六回 五葉山

新年あけましておめでとうございます。森を歩く第6回目は、お正月号ということで、第一副地区ガバナー森谷潤 Lの地元でもある五葉山を森谷 L、幹事・紺野康夫 L、会計・藤代広 Lの三人の案内で歩いてきました。

### 3つの地域にまたがる山

五葉山は東北地方太平洋側にある北上高地南部の山で、標高は1,351m。住田町、大船渡市、釜石市の3地域にまたがった三陸沿岸の最高峰で最も海に近い山の為、山頂からは三陸のリアス式海岸を一望でき、五葉山県立自然公園に指定されています。藩政時代「留山」として300年に亘り伊達藩の保護を受け、軍事上で最も重要な地域の為「御用山」と呼ばれたのが「五葉山」と転訛したとも言われています。



五葉山は鳥獣保護区にもなっていて、シカ、サル、カモシカが生息していますが、近年はシカが増えすぎて困っているとの事。対策はどうしているのかをお聞きしたところ、五葉地区はシカが脱出しないよう全てにネット電気牧柵を張り、最近では強めの400Vまで上げたそうです。又、毎年11月1日から2月15日迄の期間が狩猟でシカを公に捕って良い時期と言うことで、以前はオスだけがその対象だったそうですが、現在はオス・メス両方を捕って良い事になり、シカが増えすぎないように対策をしているとのことでした。



## 共存の難しさ

次に驚いたのが太陽光発電です。数年前は全く無かったのですが、とても規模が大きくてどこまで続いているのか見当もつかないほど。なぜ五葉山にこのような太陽光発電が…と、不思議に思いました。実は東日本大震災の際、長期の大規模停電がありました。その経験を踏まえ再生可能エネルギーを利用した新たなエネルギー社会の構築を目指す復興整備計画の為に太陽光発電でした。五葉山は昔と変わらず素晴らしい名峰です。しかし、この時代を生き抜くためには色々な人の手を入れ、住み良い環境を維持し、又過去の震災の経験を生かした復興活動を推進する事が共生の道なのだと実感しました。でも、人の手によって花々がなくなっていくのは悲しい事です。自然と共存するのは本当に難しいことだと今一度認識しました。

そして五葉山の花、住田の花と言えばアツモリソウ（ラン科）。この地域ではカッコ花とも呼ばれていますが、そのアツモリソウが現在五葉山には全く生育しなくなっていました。以前はあちらこちらに沢山咲いていたのですが、どういふことなのかと不思議に思いお聞きしたところ、商売で売るために根こそぎ持ち帰り栽培して収入を得ている業者がいるからだ、教えていただきました。アツモリソウを守る会もあるそうですが、本当にさみしい限りです。



取材当日は大変風が強くて立ってられないほどでしたが、丁度紅葉の時期でどこもかしこも水彩画を見ている様なすばらしい色彩で、五葉の紅葉を満喫しました。森谷さん、紺野幹事、藤代会計にはお忙しい中、快く案内をしていただき感謝致します。ボブ・コーリュー国際会長のテーマは「次なる山を目指して」、山田實紘前国際会長も苗字に“山”がつきます。森谷さんも地元の五葉山のような堂々としたすばらしい次期ガバナーとしてのご活躍を心よりご期待申し上げます。

(取材・文／L 伊藤 和江)

## キャビネット三役と大会役員による 合同打ち合わせ会議

平成28年12月17日(土曜)10:30～ 一関中央LC事務所にて

### 参加者

大会会長 L 金野幸造、大会幹事 L 鈴木雅彦、大会会計 L 芦萱敬一  
大会委員長 L 小岩丈郎、大会副委員長 L 佐藤敬治郎、大会副委員長 L 千葉佳造  
大会副幹事 L 高橋恒司、大会副幹事 L 鈴木勝則

### 大会副委員長 L 佐藤 敬治郎

ライオンズクラブ創立100周年の節目の地区年次大会に皆様を親しくお招きするため、大会委員長を中心に鋭意準備を進めております。今年度のガバナーテーマ「躍動—この節目 心一つに 未来へつなぐ—」のもと、大会委員会で企画を練り、担当委員長会議を経て12月17日にはキャビネット三役・正副委員長・筆頭副幹事会議で骨格を確認し、年明けからホストクラブ一丸となって準備を加速して参ります。

かつて3R2Zの年次大会では「一関に行けば何

かが起きる」と期待と羨望を受け開催されました。

年次大会の成功のカギは「皆様の参加」です。100周年の年に会員である喜びと誇りを話し合い分かち合い、そしてライオンズを未来につなぐ大会でありますよう願っております。皆様にはライオンズ発祥の原点に思いを馳せ100周年にふさわしく全員登録、全員参加の精神で参加下さいますようお願い致します。

共に一関で新しい風を吹かせようではありませんか。



12月17日に行われた打ち合わせ会議の様子

ライオンズクラブ国際協会  
332-B地区  
第63回年次大会  
H29年5月14日

# ★各地区アクティビティ紹介★

## ペットボトルキャップ回収

紫波ライオンズクラブ 幹事 L 吉田 淳

回収したボトルキャップを紫波町社会福祉協議会・けやき学園に持って行き、学園の運営費等として役立てて頂いていております。今年度はより一層ボトルキャップ回収事業に力を入れ

る為、専用の回収ボックスを10個作りメンバーの事業所はもとより、紫波中央駅等に設置をする予定です。昨年度は10万3000個、今年度は12月現在6万7000個を回収しております。



## 新聞少年を励ます会事業の継続実施

千厩ライオンズクラブ会長 L 佐藤 修蔵

千厩ライオンズクラブでは、約35年前から始めた新聞少年を励ます会事業を継続実施しています。

援として帽子、マフラーなど防寒着の寄贈という形に変化してきています。

この事業は毎年12月に行っており、今年も雪のちらつく12月15日、クラブ三役が千厩町内の小野寺新聞店、菊地新聞店を訪問し、暗い時の新聞配達に役立つ夜光反射材付きのワイド反射チョッキを寄贈しました。

数年前からは、配達員のため反射チョッキを寄贈しており、今年も新聞店様の意向を伺い、町内2カ所の新聞店に反射チョッキ80着を寄贈したところです。

このアクティビティは、千厩ライオンズクラブの故第4代遠藤恭会長が当時新聞配達員の7割を占めていた中高校生の新聞少年を励ますため寄託した資金で始めたもので、現在も故遠藤会長の遺志を受け継ぎ、ご遺族から毎年当クラブに寄付をいただいております、それを基に継続実施しているものです。

当クラブのこのアクティビティは新聞店様から毎年有難いと感謝されており、今後も継続して実施していきたいと思っております。



当初は新聞少年を励ます会として、激励食事会やレクリエーション等を実施していましたが、時代の変化により中高校生の配達員がいなくなったことに伴い、その後は新聞配達員の支



## 和光学園 餅つき大会

盛岡中津川ライオンズクラブ 会長 L 鈴木 耕平

今では目にする事も少なくなってしまった「餅つき」を子供たちと共に体験し、つきたての餅を一緒にいただく「和光学園 餅つき大会」を今年も開催いたしました。この行事は、子供たちとともに日本の伝統を継承したいとの願いから、昭和52年（1977年）に始まりました。以来、毎年行われている恒例行事となっています。

当日は、児童養護施設和光学園の子供たちや職員、約75名と11名のライオンが行事に参加。

幼児から順番に大きな臼めがけて杵を振り下ろし、つきあがった真っ白な餅を、きな粉、小豆、納豆の味で楽しくいただきました。私たちライオンも童心に帰った瞬間でした。餅を食べながら子供たちとおしゃべりをするのも、毎年の楽しみの一つとなっています。

帰りには、お礼に子供たちの手作りクリスマスカードをいただき、しばし温かい心の触れ合いができました。来年もまた楽しい時間を過ごせればと願っています。



## 手で見る博物館

盛岡南ライオンズクラブ L 吉田 立史

我がクラブでは5年前から「視覚障害者の為の手で見る博物館」に視覚障害者が触察する事により、知識を追体験し、明らかにして、知識を深める為の展示品を寄贈しております。たとえばワニ、ゾウとかの模型です。世界に類のな

い博物館なので国内はもとより、国外の視覚障害者の訪問を受けております。

視覚障害者福祉は、ライオンズクラブの奉仕活動の最も歴史ある原点です。その一助になればと思っています。



## 地域の青少年を守れ

水沢中央ライオンズクラブ 事業委員長 L 安倍 明

今年も例年通り、水沢区内三つの中学校と県立水沢商業高等学校の4校を対象にした薬物乱用防止講演会を実施いたしました。我が水沢中央ライオンズクラブの青少年育成事業の柱として、平成10年より今年で18年目を迎える恒例行事でもあります。

講演会は、学校薬剤師の先生やスクールカウンセラーの先生、警察署生活安全課さん、岩手県警察スクールサポーターさんなど多彩な講師陣で、薬物の危険性などをスクリーンに映しながら、事例を交えて細かく丁寧に解説をしながら講演して頂きました。時には学校の先生が迫真の演技で、友人や先輩からの誘いを断る演劇などもあり、生徒は真剣に聞き入り薬物の恐ろしさなどを学び、「絶対に手を出さない」と言

う強い思いを誓い合いました。また、我がクラブでは学校薬剤師の及川康憲 Lが講師として活動しており、心強く感じております。

最近のニュースなどを見ますと、毎日のように大麻や覚醒剤、違法ドラッグなど薬物に汚染される環境をより身近に感じ、このような活動の大切さを改めて実感させられます。また、校長先生をはじめ先生方との話の中で新たな問題として、SNSによるいじめや犯罪など複雑な出来事が近々の課題として起きております。

これからも薬物乱用防止講演会を継続しつつ、新たな問題にも取り組み、未来ある子ども達の健全な育成活動に取り組んで行きたいと思っております。



# 環境問題について思うこと

ライオンいわて編集委員会 編集長 L 菊地 慶矩

明日地球が減びるとしても、今日私はリンゴの木を植える——マルティン・ルター

平成 28 年（2016 年）は「熊本地震」や「台風第 10 号による被害」など、大きな自然災害による被害がありました。あらためまして、犠牲となった方々のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

ここ近年、天変地異ともいえるほど、大きな災害が続いています。地震、津波、台風など、自然災害の前に私たちは為す術もありません。それでも。私たちの年代はともかく、未来ある子供たち、孫たちが笑顔で成長できる地球になるよう、私たちが微力でもできることを考えたいと思います。環境を改善する努力を残したい……。ひとりでは無力でも、世界中のライオンが同じ方向を見つめれば、少しずつでも変化があるかもしれないと信じています。

私たちが子供の頃を思い出してみてください。

夏、エアコンがなくても、外で思いっきり遊んでいませんか？

冬、自分の背丈よりも高く積もった雪の日に友達と雪合戦をしませんでしたか？

それから数十年の間に、この環境は変わってしまいました。夏は外に出れば熱中症の心配におののき、なるべく日陰で、もしくは屋内でしか遊べない子供たち。テレビのニュース番組では「この夏、最高の気温を更新しました」と毎日アナウンサーが伝えています。数年前の冬には、「今年は暖冬ですね」のアナウンスとともに、暖かい日差しを浴びた子供たちが“半袖”で走り回っている映像が映って驚いたこともあります。スキー場がオープンしても、雪不足でスキーができないというニュースもさほど珍しくないものになりました。12 月なのに紅葉のニュースを流していることもありました。

日本は四季がはっきりしている国です。そんな日本において季節の訪れがズレたり、異常気象が発生するのはなぜなのでしょう。

長年言われているのは、二酸化炭素排出による地球温暖化です。二酸化炭素の排出は、「人間活動」から生まれる割合が大きく、自動車の排気ガスや冷暖房、ごみの焼却炉など、現代人が生きていく上で欠かすことのできないものから排出されています。欠かすことはできなくても、必要最小限に留めることはできるはずです。自動車の排気ガスを減らしたいのならば、自動車通勤ではなく自転車通勤やバス通勤に切り替える。冷暖房の設定温度を 2℃ 下げる。ごみを減らすためにリサイクル品を使ったり、修理をして使う…など。できることから始めてみるのが大切なのです。

また、大気中の二酸化炭素の濃度を増やさないことも重要なことではないでしょうか。例えば森林を増やすことにより、一本一本の樹木が光合成によって二酸化炭素を吸収し、酸素を発生させて炭素を蓄えます。すなわち、二酸化炭素が排出される分を樹木によって増やさないようにできます。森は数種類の樹木が生い茂ったところ、林は単一種類の樹木が茂っているところ（例えば松林、杉林等）、という違いはあれ、樹木に

よる二酸化炭素の吸収は温暖化に楔を打つ効果があると思います。

アマゾンの熱帯雨林は“世界の肺”と言われています。それならば、岩手を“日本の肺”と言わせてみませんか。岩手は森林面積が日本で2番目の広さを誇ります。その岩手で、二酸化炭素を吸収する森林を増やし、温暖化の抑制に役立っていければ、子孫への大きなプレゼントになるのではないのでしょうか。

少しずつでいいのです。

こういった意識を持ち、小さな行動が、私たちの子孫が活躍する未来に影響していくのだと思うのです。宗教改革の創始者マルティン・ルターの言葉「明日世界が減びるとしても、今日私はリンゴの木を植える」は、人生の終わりギリギリまで為すことを精一杯やり遂げようという意味です。この言葉、なぜか今の時代に合っているような気がいたします。今日の自分の行動は、明日の誰かのためになる……そう信じて、2017年もライオンズ精神の下、邁進したいと思います。



## ライオンの方々へのお礼が届きました ご支援をいただいた皆様へ

謹啓

寒冷の候、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、台風10号豪雨災害に際しまして、被災された皆様への支援品をご提供いただき、誠にありがとうございました。全国の皆様よりご提供いただきました物資は、これまで避難場所等で被災された方々にお届けしております。

家や家財、衣料品等の多くのものを失った方々は、皆様からのご支援やご声援に勇気付けられ、大変感謝しているところでございます。また、被災者の方々は、自宅を修理又は仮設住宅への入居等、今後の生活に向け、一步一步前進しているところでございます。

これから益々寒さが厳しくなる時期となりますが、私ども岩泉町といたしましても、職員一丸となって、被災者の皆様が一日も早く平穏な生活を取り戻せるよう、また、被災前の岩泉町の元気な姿を全国の皆様にお伝えできるよう、最善の努力を尽くして参る所存であります。

終わりに、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながら本書をもってお礼とさせていただきます。

敬白

平成28年12月

岩泉町長

伊達勝身

連載

## あづま海道を行く

—その6—

## 奥州藤原氏の故郷



延暦20年(801)、坂上田村麻呂に滅ぼされた蝦夷の国は、その後、大和朝廷と和合し新たな国家が形成されていった。そして200年後、奥六郡(胆沢、江刺、和賀、紫波、稗貫、岩手)は安倍頼時が治め、お隣の出羽(秋田県)は清原武則の国になっていた。

その流れの中で、奥州藤原氏の祖ともいべき藤原経清は安倍頼時の娘(有加一乃末陪)を嫁に迎え、亙理郡(宮城県)の鹿島神社付近に居を構え、荘園経営や交通税で財力を蓄えていた。そして舅の頼時が朝廷に反旗をひるがえし「前九年の役」が勃発した。その歴史背景を念頭に豊田館に向かう。

新幹線水沢江刺駅を過ぎ、伊手川を渡り国道456号に入り、ほどなく「伝説源義経北行コース」の案内板。このコースだと弁慶屋敷跡、五位塚、豊田館と周回できるので従った。

2kmほどで五位塚に到着。正式名称は五位塚墳丘群とある。静寂で木漏れ日がまぶしく、なだらかな石段をのぼる。丘の頂きからは、遙か彼方に奥羽山脈と水沢の街並みが見えた。

そして「従五位下 藤原経清公」の供養塔と「藤原朝臣経清公 藤原氏一族一党」の顕彰慰霊碑。

解説版には「この地は経清とその一族の墳墓で

ある」ことなどが記されている。

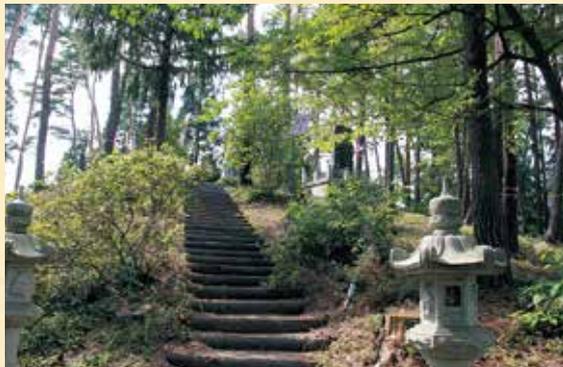
五位塚から県道156号線に出て左折、直ぐに国道456号と交差する。この右手に佇む小高い丘が、世に名高い豊田館跡である。

奥州藤原氏の祖である経清は、この地に館を構え、そして長男である清衡が誕生。しかし「前九年の役」に巻き込まれた経清は逝去、7歳の清衡は母と共に敵将清原氏の軍門に下った。

その20年後、清原氏の内紛により「後三年の役」が起り、勝ち残った清衡は豊田館に凱旋した。

そして幾多の経験から清衡は「奥六郡の主」は過去の栄光、これからの時代、白河の関まで守らねば「蝦夷を含めた東北の主」とは言えないことを悟り、衣川の関を渡ることを決心した、のではないだろうか。

現在の豊田館は何の変哲もない丘であるが、江刺郡餅田邑人による安永3年(1775)の碑が立っている。「藤原氏の履歴とこの周辺にある史跡のこと」、そして「年を経るにしたがい土地の人でさえ忘れられるので、この碑を建て後の世まで伝える」と記述されている。242年前の邑人に脱帽した。



木漏れ日がまぶしい五位塚墳丘



威風堂々の豊田館跡

## 人首川と益澤院

岩谷堂の町から県道8号線(通称盛街道)を通る時、初めての人ならドキッとさせる名称がある。「人首川」である。つい「ひとくびがわ」と言いたくなるが、「ひとかべがわ」である。その由来を知ると、やはりこの地も蝦夷を誇りにしている邑だと納得してしまう。

実は「人首川」は人の名、アテルイの子である。年の頃15、6才の美少年。アテルイとモレが都に連れ去られた後、大森山に立て籠り朝廷軍に屈強に対抗し、最期は大同元年(806)僅かに残った3人の手勢と、種山ヶ原にいる朝廷軍に斬り込みし戦死したという。

今でも彼らが立て籠もった大森山には「鬼っ子の墓」があり、彼らが潜んだ洞窟には観音堂が立てられていた。現在は、麓の玉里に移され大森観音と呼ばれている、と地元の人が教えてくれた。伝説とはいえロマンのある話ですね。

今日最後に訪れる所は益澤院跡。同じく人首川沿いにあるが、岩谷堂の町から2kmほど進むと中野バス停があり、そこから左折し1kmほどで目的

地に着いた。

現在、世界遺産平泉の中尊寺には国宝「紺紙金銀字交書一切経」が17巻現存するが、元々は5300巻余り、8年の歳月をかけてこの益澤院で写経されたものと伝えられる。現存する経文の奥書に「元永二年(1119)、益澤院内書之畢、大檀主藤原清衡」と記述されていることから間違いない。そして1598年、豊臣秀吉の命で中尊寺から5200巻余が、秀吉の母の菩提寺である現在の高野山金剛峯寺に納められたという。

それほど国家的に見ても価値ある一切経が、益澤院で写経されたことを私たちは誇りにするべきでしょう。

現在、益澤院跡には小さなお堂がひとつ建っているだけだが、周辺地区には経塚、阿弥陀堂、日月堂、八幡堂、新山神社、八雲神社などが現存し、奥州藤原氏にとって宗教的に重要な地域であったことが伺い知れる。合掌

(参考文献:えさし藤原の郷 江刺歴史と風土ほか)

ルポ/梅木 隆詩



アテルイの子が祀られている江刺区玉里の大森観音



この地で紺紙金銀字交書一切経が写経された。

# 11月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡 LC	4日	1R1Z アラート支援 台風 10 号被害支援
	11日	LCIF \$ 20 献金
	11日	ひかりの箱募金
	29日	1R1Z 合同 熊本地震災害支援募金
盛岡不来方 LC	~9日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	24日	LCIF \$ 20 献金
	29日	1R1Z 合同 熊本地震災害支援募金
盛岡中津川 LC	30日	1R1Z 合同 熊本地震災害支援募金
盛岡観武 LC	6日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	8日	平和ポスター展
	17日	小鳥巣箱点検・清掃
	23日	盛岡観武 LC 杯カーリング大会
	25日	LCIF \$ 1000 献金、LCIF \$ 20 献金
盛岡南 LC	1日	ひかりの箱募金
	~10日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	22日	LCIF \$ 20 献金
滝沢 LC	11日	LCIF \$ 20 献金
	22日	1R1Z 合同 熊本地震災害支援・台風 10 号災害支援募金
玉山姫神 LC	22日	ひかりの箱募金
	25日	LCIF \$ 1000 献金、LCIF \$ 20 献金
	25日	1R1Z 合同 熊本地震災害支援募金
1R2Z		
岩手 LC	8日	献血推進活動
二戸 LC	13日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	25日	LCIF \$ 20 献金
	30日	二戸市社会福祉大会後援
西根 LC	3日	八幡平市市民憲章推進大会
	~16日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	16日	献血推進活動
	17日	ライオネスクラブ助成金
	25日	LCIF \$ 20 献金
安代 LC	10月 29日	台風 10 号被害義援金
	~11日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	~20日	歳末助け合いチャリティ芸能大会
	25日	LCIF \$ 20 献金
2R1Z		
花巻 LC	11日	こぶし苑生との昼食交流会
	21日	LCIF \$ 20 献金
	24日	花巻市安全・安心まちづくり大会
	27日	リトルシニア卒団式
紫波 LC	22日	LCIF \$ 1000 献金、LCIF \$ 20 献金
	22日	ひかりの箱募金
	~29日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
石鳥谷 LC	25日	薬物乱用防止講座 石鳥谷中学校
	25日	LCIF \$ 20 献金
	25日	ひかりの箱募金
大迫早池峰 LC	14日	年賀状利用した振り込み詐欺等被害防止啓発事業
花巻東 LC	10月 30日	ライオンズの森整備事業
	22日	薬物乱用防止教室 花巻中学校
	25日	LCIF \$ 20 献金
東和猿ヶ石 LC	2日	卒業記念植樹会
	2日	ライオンズ庭園の手入れ
矢巾 LC	4日	LCIF \$ 20 献金
	4日	ひかりの箱募金
	4日	ひかりの箱募金
	24日	矢巾町秋祭りチャリティバザー
2R2Z		
北上 LC	10月 1日~31日	資源回収リサイクル活動
	2日	ゾーン内合同「100周年記念植樹」支援金を市へ寄贈
	7日	献血推進活動
	12日、13日	第 25 回 LC 少年剣道練成大会
	15日	LCIF \$ 20 献金
	20日	ゾーン内合同 LC 国際協会 100 周年記念植樹協力
	22日	上野中学校吹奏楽部全国大会出場支援
	23日	総合運動公園ウエルカムボード前花壇整備
	25日	ひかりの箱募金

和賀 LC	2日	ゾーン内合同「100周年記念植樹」支援金を市へ寄贈
	8日	献血推進活動 2ヶ所
	11日	「ダメ、ゼッタイ。」国連支援募金
	11日	資源回収
	13日	第 25 回 LC 少年剣道練成大会
	14日	LCIF \$ 20 献金
	20日	ゾーン内合同 LC 国際協会 100 周年記念植樹協力
	22日	LCIF \$ 1000 献金
	6日	さくらの会へ植樹運営資金贈呈
	6日	北上市へ表彰状寄贈 記念植樹
北上国見 LC	13日	第 25 回 LC 少年剣道練成大会
	13日	早朝清掃奉仕
	18日	LCIF \$ 1000 献金
	20日	ゾーン内合同 LC 国際協会 100 周年記念植樹協力
	22日	LCIF \$ 20 献金
	23日、24日	献血推進活動
	20日	LCIF \$ 20 献金
江釣子 LC	~7日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	13日	第 25 回 LC 少年剣道練成大会
	13日	献血推進活動
	18日	LCIF \$ 20 献金
	20日	ゾーン内合同 LC 国際協会 100 周年記念植樹協力
	30日	ひかりの箱募金
3R1Z		
水沢 LC	5日	水沢フラワーロード全体作業
	6日	献血推進活動
	12日	歳末たすけあい 水沢中央 LC との合同チャリティバザー
	14日	LCIF \$ 20 献金
江刺岩手 LC	5日、6日	江刺警察署長杯さわやか野球大会
	14日	LCIF \$ 1000 献金、LCIF \$ 20 献金
前沢 LC	3日	白梅の園、前沢明峰支援学校主催の福祉の里まつり
	20日	献血推進活動
	24日	LCIF \$ 1000 献金、LCIF \$ 20 献金
水沢中央 LC	5日	水沢フラワーロード全体作業
	12日	歳末たすけあい 水沢 LC との合同チャリティバザー
	16日	薬物乱用防止講演会 水沢中学校
	18日	薬物乱用防止講演会 水沢南中学校
	22日	LCIF \$ 20 献金
	29日	ひかりの箱募金
金ヶ崎 LC	30日	薬物乱用防止講演会 水沢商業高等学校
	1日	「第 62 回金ヶ崎町 1 周駅伝競走大会」 「第 27 回女子駅伝大会」 協賛
	17日	第 42 回金ヶ崎町社会福祉大会
	21日	LCIF \$ 20 献金
胆沢岩手 LC	~27日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	6日	直接献血
3R2Z		
一関 LC	16日	薬物乱用防止講座 一関中学校
	24日	LCIF \$ 20 献金
	30日	薬物乱用防止講座 萩荘小学校
平泉 LC	4日	ひかりの箱募金
	4日	LCIF \$ 20 献金
花泉 LC	24日	LCIF \$ 20 献金
	30日	花泉町手をつなぐ会クリスマス学習発表会
一関中央 LC	5日~6日	一関地方中学校新人サッカー大会
	6日	一関市福祉まつり協力
	14日	ひかりの箱募金
	18日	古着支援事業
	19日	老人ホーム「福光園」慰問
	24日	LCIF \$ 20 献金
一関敵美沢 LC	8日	敵美 332-B 地区小学校児童生徒による巣箱メンテナンス
	8日	環境保全 観光地案内板周辺へ芳草シート貼り付け

4R1Z		
千歳 LC	14日	LCIF \$ 1000 献金、LCIF \$ 20 献金
	21日	チャリティバザー 益金贈呈
	21日	LC 百周年記念植樹
大東岩手 LC	23日	ほのぼの寄席
	24日	LCIF \$ 20 献金
東山 LC	14日	献血推進活動
	15日	清掃活動
	17日	LCIF \$ 1000 献金、LCIF \$ 20 献金
	28日	ひかりの箱募金
藤沢岩手 LC	5日	チャリティバザー
	30日	LCIF \$ 1000 献金、LCIF \$ 20 献金
川崎岩手 LC	-	
室根 LC	6日	ライオンズの森整備
4R2Z		
大船渡 LC	18日	優良従業員表彰式
	25日	声の図書館の点検整備
陸前高田 LC	2日	台風 10 号義援金
	2日	大和田良平杯女子中学校バレーボール大会協賛
	24日	LCIF \$ 20 献金
	26日	LC 百周年記念植樹
住田 LC	4日	ひかりの箱募金
大船渡五葉 LC	18日	優良従業員表彰式
	25日	LCIF \$ 20 献金
5R1Z		
宮古岩手 LC	12日	宮古サーモン・ハーフマラソン 30 回記念レセプション
	14日	大熊手奉納祭実行
	15日	第 39 回正しい交通ルールを守る運動宮古地方安全運動大会
	22日	LCIF \$ 20 献金
	25日	ひかりの箱募金
	27日	第 11 回宮古市社会福祉大会
久慈 LC	11日	献血推進活動
	11日	薬物乱用防止啓蒙活動
	19日	第 32 回少年防犯ふれあい綱引き大会の協賛
	25日	LCIF \$ 20 献金
陸中宮古 LC	12日	宮古サーモン・ハーフマラソン 30 回記念レセプション
	14日	大熊手奉納祭実行
	15日	第 39 回正しい交通ルールを守る運動宮古地方安全運動大会
	18日	第 20 回百獣の王ライオンコンペ
	22日	LCIF \$ 20 献金
	24日	ひかりの箱募金
	27日	第 11 回宮古市社会福祉大会

田野畑 LC	-	
岩泉龍泉洞 LC	1日	岩泉町社会福祉協議会へ支援物資
	6日	弘前東奥 LC 被災住宅泥上げ ACT へ協力
	11日	LCIF \$ 20 献金
	12日~13日	332C 地区レオクラブ台風被災地支援 ACT へ協力
	13日	332C4R1Z 炊き出し支援へ協力
5R2Z		
釜石 LC	10日	ひかりの箱募金
	16日	第 425 回 LL 奉仕活動
	19日	ライオンズカップ少年サッカー交流大会開催
	25日	LCIF \$ 20 献金
遠野 LC	2日	障害者施設支援リサイクル品の回収
	2日	熊野神社清掃活動
	25日	LCIF \$ 20 献金
釜石リアス LC	10日	使用済み切手 1000 枚送付
	19日~20日	第 26 回釜石リアス LC 杯釜石地域中学校バスケットボール大会
	24日	LCIF \$ 20 献金
大槌 LC	-	
陸中山田 LC	~9日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
	24日	LCIF \$ 1000 献金 (2名)、LCIF \$ 20 献金
ライオネスクラブ		
西根 LS	16日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト表彰式
	22日	LCIF \$ 20 献金
レオクラブ		
盛岡 LEO	-	
早池峰 LEO	-	
石鳥谷 LEO	-	
北上 LEO	23日	北上 LC と合同北上総合運動公園 花壇整備と周辺清掃
一関二高 LEO	-	
釜石 LEO	-	

## 会員動向

### 11月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入 / 再入 / 転入)
盛岡 LC	晴 山 博 邦
盛岡中津川 LC	武 藏 聡
水沢 LC	本 庄 大 輔
前沢 LC	石 田 博 幸
久慈 LC	井 上 敏 治
陸中山田 LC	小 成 康 浩
	山 崎 和 大

### 11月 LCIF \$1000 献金

クラブ名	会員氏名	MJF 回数
盛岡親武 LC	佐 藤 誠	1
	矢羽々 睦 子	2
紫波 LC	阿 部 正 弘	1
和賀 LC	高 橋 寛	7
北上国見 LC	佐 藤 好 徳	1
水沢 LC	高 橋 進	2
江刺岩手 LC	高 橋 一 雄	1
前沢 LC	新居田 弘 文	1
千歳 LC	佐 藤 修 蔵	3
東山 LC	高 橋 正 智	1
藤沢岩手 LC	千 葉 安 孝	1
陸中山田 LC	坂 本 正	1
	千 坂 清 一	3



## アクティビティ フォトグラフ

### 釜石リアスLC



ライオンズクラブ杯釜石地域中学校  
バスケットボール大会

### 金ヶ崎LC



平和ポスター審査会

### 盛岡観武LC



第1回観武LC杯カーリング大会

### 陸中宮古LC



ライオンズクラブ 100周年記念植樹

### 陸前高田LC



百周年記念植樹

### 住田LC



福祉寄付金  
住田町社会福祉協議会へ

### 東山LC



献血推進活動

### 2R2Z 合同



2R2Z 合同アクティビティ

### 安代LC



平和ポスターコンテスト

## お知らせ

クラブ名簿の内容に変更がありましたのでお知らせいたします。

田野畑ライオンズクラブ FAX 0194-32-3746 (FAX専用番号に変更になりました)

### 《表紙の写真:五葉山展望》

森林・林業日本一の町づくりを目指している住田町はどの地区を訪ねても心洗われる風景が続くが、今回は特におすすめ景観として上  
有住小繋沢から撮影した五葉山の雪景です。

## 編集後記

ライオンいわて誌を、一関市役所市民室の書棚と、一関図書館に置かせてもらっています。訪れる市民や多くの方々に自由  
気軽にもらえる場所だからです。「ライオンズクラブ」って  
何?どんなことをしている?など興味のある方に見ていただ  
き、その活動内容の一部分を身近に感じ、理解していただき  
たいと思います。さらには、会員仲間を増やす一助になればと願っ  
ております。

一関市では毎月届けてくれれば、担当職員の方がファイルし  
てくださるとのこと。ご理解いただき感謝申し上げます。

(ライオンいわて副編集委員長 L 小野寺進)

※皆様の常日頃思うこと、感じることなどを「ご寄稿」いただけま  
したら幸いです。寄稿に関するお問い合わせは、川嶋印刷(株)  
担当・鈴木まで。

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

## ライオンいわて編集委員会

発行日 2017年1月15日

発行人 L 金野幸造

編集長 L 菊地慶矩(一関中央LC)

副編集長 L 小野寺進(一関中央LC)、L 佐藤正彦(一関LC)

編集委員 L 村上耕一(平泉LC)、L 菅原徳哉(花泉LC)、

L 熊谷嘉高(花泉LC)、L 菅原公正(一関中央LC)

L 伊藤和江(一関蔵美溪LC)

印刷 川嶋印刷株式会社 〒029-4194 西磐井郡平泉町平泉字佐野原21

TEL:0191-46-4161 FAX:0191-46-4165

E-mail:kiyoe.s@kpc.co.jp

キャビネット事務局 〒020-0022 盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル4-7号

TEL:019-621-1415 FAX:019-621-1420

E-mail:office-332b-morioka@almond.ocn.ne.jp